

# 比 較

みかんせい知創 ひとりでできるテキストシリーズ英語





ここで漢字クイズです！  
次の□に入る漢字はなんでしょう？  
・□**勞**  
ヒントは…体も心もボロボロって感じです。

なんだろうなあ…。  
ボロボロって言っているから…  
きっと「疲」か「苦」ですね！



これから比較について学習します。  
比較とは…**比べること**です。  
当たり前ですね。

# 1 比較の説明

**比べる**ときにはまず

「だれとだれを比べるのか」「何と何を比べるのか」など  
「**比べる相手**」が必要になります。

それから「どんなことについて比べているのか」つまり、  
「**比べる基準**」が必要になります。

比較を学習するときに大事なことは、  
比較するときには  
**比べる相手はだれで**  
**比べる基準がどんなことなのか**を見分けることです。

それができればほぼ100%分かったも同然です。  
あとは、いくつかの表現と表現方法があるので、それを覚えてしまえばできます。

比較の表現は？

大きく分けて3つ、

細かく分けて6つあります。

ここでは大きく3つに分けて

みましょう。

### 比較 3つの表現

#### 比較級

です。覚えましょう。

#### 最上級

ですよ、いいですね。

#### 原級

いいですか、覚えましたか

#### 千利休

は関係ないですけどね...

**比較級：2つのものを比べてみると差があったときの表現**

例文①「トムは、ユウタより背が高いです」

主人公はトム

比べる相手は「ユウタ」 比べる基準は「背の高さ」です。

例文②「マイクは、ジムより速く走る」

主人公はマイク

比べる相手は「ジム」 比べる基準は「速さ」ですね。

このように「2つのものを比べて、程度に差がある場合のとき」の表現が「比較級です」

**最上級：たくさんものものと比べて1番すごいときの表現**

例文③「トムは、クラスの中で一番背が高いです」

主人公はトム

比べる相手は「クラスの人」 比べる基準は「背の高さ」

例文④「シンゴは、3人の中で一番速く走る」

主人公はシンゴ

比べる相手は「3人」 比べる基準は「速さ」です。

このように「大勢のものものと比べて、その中で1番優秀な場合のとき」の表現が「最上級です」

**原級：2つのものを比べて差があまりないときの表現**

例文⑤「この木は、キリンと同じくらい大きいです」

主人公はこの木

比べる相手は「キリン」 比べる基準は「大きさ」です。

このように「2つのものを比べてみても差があんまりない、同じくらいの場合」の表現が「原級です」

このように、比較するには、**比べる相手**と**比べる基準**が必要になります。  
このことは、絶対に覚えておいて下さい。

何を比較するの？

比べる基準となるものは...

「形容詞」と  
「副詞」です。

### 比べる基準「形容詞」：名詞をくわしくするコトバ

それで、前のページの例文①と③と⑤を見ていきましょう

①の例文「トムは、ユウタより背が高いです」

③の例文「トムは、クラスの中で一番背が高いです」

⑤の例文「この木は、キリンと同じくらい大きいです」

となっています。

この3つの文の比べている基準は「背の高さ」と「大きさ」ですね。

これは、「トム」や「この木」といった主語になる名詞をくわしく説明しているコトバなんです。

このように**名詞をくわしくするコトバ**を**形容詞**といいます。

### 比べる基準「副詞」：動詞をくわしくするコトバ

また前のページの例文②と④を見ていきましょう

②の例文「マイクは、ジムより速く走る」

④の例文「シンゴは、3人の中で一番速く走る」

となっていますね。

この2つの文の比べている基準は「速さ」ですね。

これは、「走る」といった動詞の様子をくわしくしているコトバです。

このように**動詞の様子をくわしくするコトバ**を**副詞**といいます

### 比べる基準は「形容詞」と「副詞」だ。

ここで大切なことは、比べる基準になるのは、絶対に**形容詞と副詞**だということです。

そして、この形容詞と副詞は、比べる基準になってますよ、とアピールするために、**形が変化したり、何かをくっつけたり**、します。このことは、とても重要なので覚えていきましょう。

比較の仕方

3つの表現

比較級

最上級

原級

**比較級**：2つのものを比べて、程度にちがいがあるとき

例文①では「トムとユウタ」の2人、

例文②では「マイクとジム」の2人を比べていて、

2つの文とも「**〇〇は、～より・・・だ**」という表現になっています。

このように「2つのものを比べて、程度にちがいがある」ときの表現を「**比較級**」といいます。

**最上級**：たくさんものものと比べて1番すごいときの表現

例文③では「トムとクラスのみんな」、

例文④では「シンゴと他の3人」を比べていて、

2つの文とも「**〇〇は、～の中で一番・・・だ**」という文になっています。

このように「何かの集団と比べて、一番すごい」ときの表現を「**最上級**」といいます。

**原級**：2つのものを比べても同じくらいなとき

例文⑤では「この木とキリン」を比べていて、

「**〇〇は、～と同じくらい・・・だ**」という文です。

このように「2つものを比べて、程度にちがいが無い、同じくらいな」ときの表現を「**原級**」といいます。

### 比較級

意味：2つのものを比べて、程度にちがいがある

表現：〇〇は、～より・・・だ

### 最上級

意味：何かの集団と比べて、一番すごい

表現：〇〇は、～の中で一番・・・だ

### 原級

意味：2つものを比べて、程度にちがいが無い、同じくらい

表現：〇〇は、～と同じくらい・・・だ

覚えなさい！！



比較

覚えよう!

比較とは「比べること」

比較とは、(1) \_\_\_\_\_ こと

比べるときに必要なことは、(2) \_\_\_\_\_ と (3) \_\_\_\_\_ を見分けること

【比較の表現】

(4) \_\_\_\_\_ : 2つのものを比べて、差があるときに使う  
表現: (5) \_\_\_\_\_

(6) \_\_\_\_\_ : たくさんのものを比べて、一番すごいときに使う  
表現: (7) \_\_\_\_\_

(8) \_\_\_\_\_ : 2つのものを比べても同じくらいのときに使う  
表現: (9) \_\_\_\_\_

【比べる基準となるもの】

①(10) \_\_\_\_\_ : (11) \_\_\_\_\_ をくわしくするコトバ

①(11) \_\_\_\_\_ : (12) \_\_\_\_\_ をくわしくするコトバ

(逆でも OK)

比較

次の日本文の表現が、比較級・最上級・原級のいずれか答えなさい

- ① タカシはヒトシよりも背が高い。
- ② アキは、私のクラスの中でいちばん速く走ることができる。
- ③ 私の妹は、私と同じくらい早く起きた。
- ④ ハルカは、3人の中でいちばんおもしろい。
- ⑤ エベレストは、富士山より高い。

判断した理由もかこう!



確認解答です

比較

覚えよう!

比較とは「比べること」

比較とは、(1) \_\_\_\_\_ 比べること \_\_\_\_\_ こと

# 1 比較の変化

では比較の変化を見ていきましょう

比較の変化は、原級→比較級→最上級、というふうに変化していきます。

また、変化の仕方も、規則変化と不規則変化の2種類あります。

## 規則変化の基本

**比較級**なら語尾に「**-er**」をつける。

**最上級**なら語尾に「**-est**」をつける。

**原級**は、何の変化もしません。

この変化の仕方は鉄則です。

ただ単語によってはいくつかのパターンがあるので、一つひとつ確認します。

### ①比較級なら「-er」、最上級なら「-est」をつける

	原級	比較級	最上級
背が高い	tall	taller	tallest
速い	fast	faster	fastest
強い	strong	stronger	strongest

特徴  
普通に比較級・最上級にします。

### ②語尾がeで終るものには、比較級なら「-r」、最上級なら「-st」をつける

	原級	比較級	最上級
大きい	large	larger	largest
遅い	late	later	latest
すてきな	nice	nicer	nicest

特徴  
このパターンは、「e」をそのまま利用します。

### ③子音字+yで終るものには、yをiに変えて、比較級なら「-er」、最上級なら「-est」をつける

	原級	比較級	最上級
忙しい	busy	busier	busiest
早い	early	earlier	earliest
かわいい	pretty	prettier	prettiest

特徴  
「y」を「i」に変えるのは、発音上のことなので、「いあ〜」的な発音のものは形を変えます。

まだまだ続きます→

④短母音+子音字で終るものには、子音字を重ねて、比較級なら「-er」・最上級なら「-est」をつける

	原級	比較級	最上級
暑い	big	bigger	biggest
大きい	hot	hotter	hottest
悲しい	sad	sadder	saddest

特徴  
発音したとき「〇ッ」と飛ぶ音（促音）のときの変化です。悲しいさだ一めなんですね…。

⑤不規則変化＝変化の仕方に決まりはない。なので全部覚えるんだ！

	原級	比較級	最上級
よい・上手に	good	better	best
上手な	well	better	best
たくさん（量）	much	more	most
たくさん（数）	many	more	most
悪い	bad	worse	worst
少ない/小さい	little	less	least

特徴  
よく見るとせいぜい4種類ですので、間違いなく覚えなといけません。

⑥くっつき変化＝2音節（母音が2つ）の語の大部分と3音節（母音が3つ）の語は、原級の前に比較級ならmore、最上級ならmostをおく

	原級	比較級	最上級
美しい	beautiful	more beautiful	most beautiful
ゆっくり	slowly	more slowly	most slowly
わくわく	exciting	more exciting	most exciting

特徴

6文字以上の語につける、と覚えていいです。

単語の中に、母音（a,i,u,e,o）が2文字以上入っていたら、この変化です。

比較級を強める語句”much”：「ずっと～」「もっと～」

比較級限定ですが...「もっとすごいぜ」とか「もっと多いぜ」という表現があります。そういうときは、比較級の前に「much」をつけます。マッチをつけるといっても火をつけるわけではありません。

例文：He can run **much** faster than I.：「彼は、私より**ずっと**早く走ることができる」



比較級・最上級の作り方はわかりましたか？なぜこういうふうに変化するのかわかると...「**ここが比べている基準ですよ**」とアピールさせるためです。なのでしっかりと覚えていきましょう。



比較

絶対覚えよう！

規則変化と不規則変化

<比較の形の基本>

比較級：語尾に (1) \_\_\_\_\_ をつける

最上級：語尾に (2) \_\_\_\_\_ をつける

原級：何もしない (形はそのまま)

原級の形		原級	比較級	最上級
① 基本	ルール	そのまま	語尾に -er をつける	語尾に -est をつける
	例	tall	(3)	(4)
② 語尾が e	ルール	そのまま	(5)	(6)
	例	large	(7)	(8)
③ 子音字+y	ルール	そのまま	(9)	(10)
	例	busy	(11)	(12)
④ 短母音+子音字	ルール	そのまま	(13)	(14)
	例	big	(15)	(16)
⑤ 不規則変化	例	good	(17)	(18)
	例	well	(19)	(20)
	例	many	(21)	(22)
	例	much	(23)	(24)
	例	bad	(25)	(26)
⑥ 6文字以上	ルール	そのまま	(27)	(28)

確認解答です

比較

絶対覚えよう！

規則変化と不規則変化

<比較の形の基本>



比較

覚えよう！

比較級 英作文

【比較級の基本事項】

比較級の文の基本形：(1) \_\_\_\_\_

比較級の文の基本訳：(2) \_\_\_\_\_

【①】 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

【②】 (3) \_\_\_\_\_ のない英文をつくる

【③】 比べる基準を (4) \_\_\_\_\_ にする

【④】 比べる相手を (5) \_\_\_\_\_ に付け加える

比べる相手の前に、「～より」を意味するキーワード (6) \_\_\_\_\_ をつける

比べる相手が代名詞の場合は、(7) \_\_\_\_\_ か (8) \_\_\_\_\_ で表現する

比較：比較級の訳

次の英文を日本語に訳しなさい

- ① The cat is smaller than this cat.
- ② I speak more slowly than you.

① The cat is smaller than this cat.

② I speak more slowly than you.

比較：比較級の英作文

次の日本語を英語にしなさい（ルールにしたがって3段階で書くこと！）

- ① ケンはタカシよりも速く走ります。
- ② この犬は、あのネコより大きいです
- ③ サキは、ユミよりも美しいです

比較級の形を思い出して！



① ケンはタカシよりも速く走ります。

確認解答です

比較

覚えよう！

比較級 英作文

【比較級の基本事項】

### 3 最上級の英作文

それでは、最上級の英文について学習していきましょう。

最上級とは**多数のものとは比べたときに、その中で最も優れているときの表現**でしたね。比較の文では**比べる相手**と**比べる基準**が重要です。

なので、最上級の文を作るときも**比べる相手**と**比べる基準**を見つけることが重要です。ここで、最上級の英文を作るルールを学習します

#### 比較級の英文の作り方

ルール① 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

ルール② 比べる相手のない英文を作る

ルール③ 比べる基準を「**the + 最上級**」にする... 「the」をつけるのがポイント！

ルール④ 比べる相手を文末に付け加える

- 比べる相手の前に「(集団)の中で」を表すキーワードをつけること

キーワード① **in + 範囲**... class, family, team, 国など単数名詞の場所

キーワード② **of + 数**... all, three people, など複数名詞の人数や個数

#### 最上級の英作文

##### 最上級の英作文

最上級の英作文 英作文の手順を覚えていきます

最上級の英作文を作るときルール

ルール① 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

ルール② 比べる相手のない英文を作る

ルール③ 比べる基準を「the + 最上級」にする

ルール④ 比べる相手を文末に付け加える

- 比べる相手の前に「(集団)の中で」を表すキーワードをつけること

キーワード① **in + 範囲**... class, family, team, 国など単数名詞の場所

キーワード② **of + 数**... all, three people, など複数名詞の人数や個数

それでは例文を見ていきましょう

ルール① 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

ルール② 比べる相手のない英文を作る

ルール③ 比べる基準をthe最上級にする

ルール④ 比べる相手を文末に付け加える

例文はノートに必ず書き留めなさい！

ルールに沿って進めていけば、間違いなく比較級の文章は完成します。必ず覚えましょう。

最上級のキーワードは2つある！

##### ① in + 範囲

比べる相手が「場所」や「地域」など範囲の場合は「in」を使う

##### ② of + 数

比べる相手が「人数」や「個数」や「all」の場合は「of」を使う

#### 最上級の基本事項

最上級の文の基本形：主語 + 動詞 + the 最上級 + in 比べる相手 (範囲)

主語 + 動詞 + the 最上級 + of 比べる相手 (数量)

最上級の文の基本訳：(主語) は、"比べる相手"の中で、最も(一番) ...だ  
比べる相手を表す場合のキーワードの使い分けをきちんと覚えること！

比較

覚えよう！

最上級 英作文

【最上級の基本事項】

最上級の文の基本形：(1) \_\_\_\_\_

最上級の文の基本訳：(2) \_\_\_\_\_

【①】 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

【②】 (3) \_\_\_\_\_ のない英文をつくる

【③】 比べる基準を (4) \_\_\_\_\_ にする (ポイントは the をつけること！)

【④】 比べる相手を (5) \_\_\_\_\_ に付け加える

比べる相手の前に、「(集団) の中で」を意味するキーワードをつける

キーワード①：(6) \_\_\_\_\_ …class, family, team, 国など単数名詞の場所

キーワード②：(7) \_\_\_\_\_ …all, three people, など複数名詞の人数や個数

比較：最上級の訳

次の英文を日本語に訳しなさい

- ① The cat is the smallest of three.
- ② I speak the most slowly in my class.

① The cat is the smallest of three.

② I speak the most slowly in my class.

比較：最上級の英作文

次の日本語を英語にしなさい (ルールにしたがって3段階で書くこと！)

- ① ケンは、クラスの中で一番速く走ります。
- ② あの犬は、5匹の犬の中で一番大きいです。
- ③ サキは、私たちのチームの中で一番美しいです

最上級の形を思い出して！



① ケンは、クラスの中で一番速く走ります。

確認解答です

比較

覚えよう！

最上級 英作文

【最上級の基本事項】

最上級の文の基本形：(1) \_\_\_\_\_

主語+動詞+the 最上級+in 比べる相手 (範囲)  
of 比べる相手 (数量)

## 4 原級の英作文

それでは、原級の英文について学習していきましょう。

原級とは **2つのものを比べたときに、程度がおなじくらいのときに使う表現**でした。

そして、比較の文では **比べる相手**と **比べる基準**が重要です。

原級の文を作るときも **比べる相手**と **比べる基準**を見つけることが重要です。

ここで、原級の英文を作るルールを学習します

### 原級の英文の作り方

ルール① 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

ルール② 比べる相手のない英文を作る

ルール③ 比べる基準を **as + 原級**にする

ルール④ 比べる相手を文末に付け加える

- 比べる相手の前に「**～と比べて**」を意味するキーワード「**as**」をつける

### 原級の英作文

ルールは覚えましたか？ではさっそく英作文をしていきましょう。

#### 原級の英作文

例文はノートに必ず書き留めなさい！

ルールに沿って進めていけば、間違いなく比較級の文章は完成します。必ず覚えましょう。

ちなみに...

原級の前につける「as」には「同じくらい」という意味があります。

比べる相手の前につける「as」には「～と比べて」という意味があります。

### 原級の基本事項

原級の文の基本形：主語 + 動詞 + as 原級 + as 比べる相手

as~: 「～と比べて」... 比べる相手の前につけるコトバ

原級の文の基本訳：(主語) は、「比べる相手」と同じくらい、…だ

比べる相手の特徴：代名詞だった場合は主格か目的格で表現する。

比較

覚えよう！

原級 英作文

【原級の基本事項】

原級の文の基本形：(1) \_\_\_\_\_

原級の文の基本訳：(2) \_\_\_\_\_

【①】 比べる相手を□で囲み、比べる基準に下線を引く

【②】 (3) \_\_\_\_\_ のない英文をつくる

【③】 比べる基準を (4) \_\_\_\_\_ にする

【④】 比べる相手を (5) \_\_\_\_\_ に付け加える

比べる相手の前に、「～と比べて」を意味するキーワード (6) \_\_\_\_\_ をつける

比較：原級の訳

次の英文を日本語に訳しなさい

- ① The cat is as small as that dog.
- ② She speaks as slowly as Ken.

① The cat is as small as that dog.

② She speaks as slowly as Ken.

比較：原級の英作文

次の日本文を英語にしなさい（ルールにしたがって3段階で書くこと！）

- ① タカシは、ケンと同じくらい強いです。
- ② ユミは、サキと同じくらい上手にサッカーをします。
- ③ あなたの母は、彼の母と同じくらい忙しいです。

原級の形を思い出して！



① タカシは、ケンと同じくらい強いです。

確認解答です

比較

覚えよう！

原級 英作文

【原級の基本事項】

原級の文の基本形：(1) 主語+動詞+as 原級+as 比べる相手

## 5 比較を使った表現いろいろ

それでは、比較級・最上級・原級を使ったいろいろな表現を見ていきましょう。  
それぞれ特徴的な言い方ですので、しっかり覚えてください。よく出ます！

### 比較級編

#### 「(主語)は、～よりも…が好き」

2つのものを比べて「こっちの方が好き」というときの表現です。

文の形：主語 + like + “好きなもの” + better than ”比べるもの”

基本訳：(主語)は、”比べるもの”よりも、”好きなもの”が好きだ

例 文：I like winter better than summer. 「私は、夏よりも、冬が好きだ」

注意 「I like better winter than summer.」と「like better」をムダにつなげてしまう人がよくいますが大間違いです。この間違いは恥ずかしいです。likeの後ろは「好きなもの（目的語）」ですからね。忘れないように。

#### どちらが好きかを尋ねる表現「AとBでは、あなたはどちらの方が好きですか」

文の形：Which do you like better, A or B ?

答え方：I like A(B) better.

基本訳：AとBでは、あなたはどちらが好きですか

例 文：Which do you like better, novels or comics ? 「小説と漫画では、あなたはどちらが好きですか」

I like novels better.

「私は、小説が好きです」

注意 この質問文は、答えるときに注意してください。よく「I like better novel.」と答える人がいますが、思いっきりマチガイです。これでは、「ボクはベター小説が好き」となってしまいますからね！

#### どちらがどうなのかを尋ねる表現「AとBでは、どちらの方が…ですか」

文の形：Which + 動詞 + 比較級, A or B ?

答え方：A(B) 動詞.

基本訳：AとBでは、どちらが…ですか

例文①：Which is larger, USA or Canada ? 「アメリカとカナダでは、どちらが大きいですか」

Canada is.

「カナダです」

例文②：Which can run faster, Bolt or Kenji ? 「ボルトとケンジでは、どちらが速く走れますか」

Kenji can.

「ケンジです」

注意 基本的に、「主語」の部分に質問する疑問文になることが多いです。なので、whichを「主語」として見ているので、whichのうしろには動詞がきます。

「人と人」を比べる場合には、whichのかわりに「who」を使うこともあります。



## 最上級編

### 「(主語)は、～の中で一番…が好き」

多数のものと比べて「これが一番好き」というときの表現です。

文の形：主語 + like + “好きなもの” + the best of 数量 / in 範囲

基本訳：(主語)は、“数量/範囲”の中で、“好きなもの”が一番好きだ

例 文：I like English the best of all subjects. 「私は、すべての教科の中で、英語が一番好きだ」

注意 「I like the best English of all subjects.」と「like the best」をムダにつなげてしまう人がよくいますが大間違いです。この間違いは恥ずかしいです。likeの後ろは「好きなもの（目的語）」ですからね。忘れないように。

### どれが一番好きかを尋ねる表現「～の中で、あなたはどれが一番好きですか」

文の形：Which do you like the best in 範囲 / of 数量？

答え方：I like ~ the best.

基本訳：～の中で、あなたはどれが一番好きですか

例 文：Which do you like the best of all sport? 「スポーツの中で、どれが一番好きですか」

I like football the best.

「私は、サッカーが一番好きです」

注意 この質問文は、答えるときに注意してください。よく「I like the best football.」と答える人がいますが、思いつきりマチガイです。これでは、「ボクはベストサッカーが好き」となってしまいますからね！

### どれが一番なのかを尋ねる表現「～の中で、どれが一番…ですか」

文の形：Which + 動詞 + 最上級 in 範囲 / of 数量？

答え方：A(B) 動詞.

基本訳：～の中で、どれが一番…ですか

例文①：Which is the biggest animal in the world? 「世界で、一番大きい動物はどれですか」

Elephant is.

「ゾウです」

例文②：Who can run the fastest of the eight? 「その8人の中で、誰が一番速く走れますか」

Bolt can.

「ケンジです」

注意 基本的に、「主語」の部分に質問する疑問文になることが多いです。なので、whichを「主語」として見ているので、whichのうしろには動詞がきます。

「人と人」を比べる場合には、whichのかわりに「who」を使うこともあります。

## 原級編

### 「(主語)は、～ほど…ではない」

2つのものを比べて、否定的に「こっちの方が好き」というときの表現です。

文の形：**not as 原級 as 比べるもの**

基本訳：**(主語)は、”比べるもの”ほど、”原級”ではない**

例文①：I cannot run as fast as Bolt. 「私は、ボルトほど、速く走れない」

例文②：I am not as tall as she. 「私は、彼女ほど、背は高くない」

注意点：この表現は「not as ～ as」という表現方法です。

この表現方法は、比べる相手を主人公にすると、普通の比較級の文になります。

例えば...例文①では

「私は、ボルトほど、速く走れない」ということは、

「ボルトは、私より、速く走れる」となりますね。

なので比較級の文で表すと「**Bolt can run faster than I.**」となります。

また例文②では

「私は、彼女ほど背が高くない」ということは、

「彼女は、私より背が高い」となりますね。

なので比較級の文で表すと「**She is taller than I.**」となります。

このように、**「not as ～ as」の文は、比較級の文に書き換え**ができます。

### できる限り…

“as”を使う表現の一つに「できる限り…」というものがあります。長文でよく出てくるので、覚えておきましょう。

形：①as ～ as possible. ②as ～ as 主語 can.

訳：できる限り～、可能な限り～

例文①：I use this pen as much as possible. 「私は、できる限り(たくさん)このペンを使う」

例文②：We will wait for you as long as we can. 「私たちは、できる限り(長く)あなたを待ちます」

例文③：Cars must stop as soon as possible. 「自動車は、できる限り(すぐに)止まらないといけない」

注意：possibleは「可能」という意味をもつ形容詞であり名詞です。この場合は名詞として考えます。

「主語 can」は「主語はできる」という意味になり、同じように「可能」を表す文です。

ということで両方とも「可能な限り」という意味になり、日本語的にすると「できる限り」となるのですね。

それで、使う原級は実はなんでもいいのですが、文章に(動詞に)あった形容詞や副詞を使ってください。

比較

覚えよう!

比較級の表現

【2つのものを比べて、「こっちの方が好き」というときの表現】

文の形: (1) \_\_\_\_\_

基本訳: (2) \_\_\_\_\_

【「AとBでは、あなたはどちらが好きですか」と尋ねるときの表現】

文の形: (3) \_\_\_\_\_

答え方: (4) \_\_\_\_\_

基本訳: (5) \_\_\_\_\_

【「AとBでは、どちらの方が…ですか」と尋ねるときの表現】

文の形: (6) \_\_\_\_\_

答え方: (7) \_\_\_\_\_

基本訳: (8) \_\_\_\_\_

人と人を比べる場合には、疑問詞の (9) \_\_\_\_\_ を使うこともある

比較: 比較級の表現の訳

次の英文を日本語に訳しなさい

- ① I like Mos better than Mac.
- ② Which is higher , Mt. Fuji or Mt. Everest?

① I like Mos better than Mac.

② Which is higher , Mt. Fuji or Mt. Everest?

比較: 比較級の表現の英作文

次の日本語を英語に訳しなさい

- ① 彼女は、数学よりも理科が好きです。

確認解答です

比較

覚えよう!

比較級の表現

【2つのものを比べて、「こっちの方が好き」というときの表現】

---

## 6 Reading & Speaking Comprehension

英文を読んで、和作（品詞分解して、日本文にする）してみよう。単語は調べる！

### Looking for the best one in the world.

Many animals are living in Mikan republic.  
Chibi is the smallest animal in this country.

Chibi likes to compare the one with the others.

“Elephant is the heaviest of all animals!”

“Giraffe’s neck is much longer than mine!”

“Bear is as strong as crocodile!”

Chibi always said, “I am the smallest in the world!!”

When Chibi compared something as usual, an old lady mouse came to his house.  
But the house is too small for her to come in.

“I know I am smaller than you! I’m smallest in the world!”, Chibi said.

“Umm, what you said is not true. I have seen the much smaller creature than you.”

“No, it’s not true! I have never seen such a small creature.”

“Yes, it’s true. Far far east area, I found it one hundred and fifty years ago. It was as cute as you.”

“OK, lady mouse. I’ll go there and make sure your story is true.

Should I go to east from here?”

“You are a good adventurer. Go straight to east on this road, and you will find the tallest tree in the world. When you turn around the tree, you will be able to find the house of the smallest creature.”

“OK, lady mouse. I’ll leave to find the house tomorrow.”

---

Chibi crossed a lot of rivers and climbed a lot of mountains.

At last he reached his destination, that is the tallest tree in the world, with no accident. He turned around the tree many times but he could not find out the house.

“Oh, my God! Lady old mouse is a terrible liar! Absolutely I’m the smallest one!”, Chibi shouted aloud.

“Mmm, who is it that shouted around my house?”

Chibi heard a little voice.

There was a small animal and it was as same as his hand.

“Wow! Amazing! What a big animal!” , the small animal said.

“What? Am I big? Are you kidding? You know I’m the smallest...”

“Look at me, Mr. Tallman. You are about ten times as big as me.”

“Oh, yes.... There really exists a smaller creature than I. By the way, what’s your name?”

“Big. My name is Big.”, he answered and smiled shyly.

“Hahaha. I am Chibi, that means “small guy”, but I’m much bigger than you.

Nice to meet you, Big. I’m glad to be a friend with you.”

So, Chibi as a big man, and Big as a smallest man enjoyed playing happily.

After that, Chibi’s favorite phase seemed to change.

“What is the best one in the world?”

To you

If you ask many people and travel around the world, you may see a cute creature such as Big.

---

みかんせい知創 ひとりでできるテキストシリーズ 英語 **比較**

2016年8月1日 初版

著作 株式会社みかんせい 山田恭睦

発行 株式会社みかんせい

## **無断複製および掲載、配布を禁じる**

このコンテンツは、株式会社みかんせいが著作権を有しています。

© Mikansei Co., Ltd

Copyrights@2016 Mikansei Co., Ltd.All rights reserved.